

平成29年8月25日
株式会社 四国銀行

四国アライアンス4行による有価証券の共同運用開始について

四国銀行（頭取 山元文明）、阿波銀行（頭取 長岡奨）、百十四銀行（頭取 綾田裕次郎）および伊予銀行（頭取 大塚岩男）は、市場運用分野における新たな取組みとして、4行共同で投資信託（ファンド）での運用を開始しましたのでお知らせいたします。

本ファンドは、連携施策のひとつである「有価証券の共同運用およびリスク管理手法の高度化」を目的とした第1号案件であり、外国債券を主な投資対象としています。

四国アライアンスでは、引き続き運用ノウハウの共有等を通じて各行の有価証券運用およびリスク管理手法の高度化を目指してまいります。

記

1. 運用開始日 平成29年8月25日（金）

2. ファンド概要

運用会社	①野村アセットマネジメント株式会社 東京都中央区日本橋一丁目12番1号	②ピムコジャパンリミテッド 東京都港区虎ノ門四丁目1番28号
運用金額	100億円（各行25億円）	100億円（各行25億円）
ファンドの運用方針	米国国債と上場先物取引を組み合わせ、安定的なリターンを獲得を目指します。	米国投資適格社債への投資を通じた安定的なインカムの獲得を目指します。

以上